



## 日本顕微鏡学会バイオSPM研究会2022

テーマ：最新SPM計測技術とその応用展開：生体分子・細胞・組織

主催：公益社団法人日本顕微鏡学会 走査型プローブ顕微鏡分科会  
協賛：応用物理学会

URL：<https://www.nims.go.jp/project/amcp/spm/event.html>

開催日時：2023年2月19日(日)14:00～20日(月)12:00

開催場所：定山溪萬世閣ホテルミリオネ

〒061-2302 北海道札幌市南区定山溪温泉東3丁目 TEL/0570-083-500

<https://www.milione.jp/>

### 開催内容

走査型プローブ顕微鏡を「バイオ・溶液分野へ応用するための測定技術、理論解析、測定ノウハウ」について、第一線でご活躍の研究者による招待講演、形式にとらわれない一般講演、「測定の相談」などを話し合えるナイトセッションを開催します。

SPMの応用を検討している方や、ワンランク上の測定を目指す研究者の方に、進化している新技術を実感し、身近な課題にも役立つ研究会を目指しています。

### 基調講演

山田啓文（京都大／龍谷大・慶應大）生体分子のナノ力学マッピングの現状と展望

### 招待講演

内橋貴之（名古屋大）高速原子間力顕微鏡の最近の応用展開と機能拡張

渡辺信嗣（金沢大）高速走査型イオン伝導顕微鏡の開発とその応用

岩田太（静岡大）ナノピペットを用いたプローブ顕微鏡の展開～イオン伝導顕微鏡  
およびプラズマジェットSPMの開発とバイオ応用への展望～

岡嶋孝治（北海道大）細胞・組織のAFMメカニクス計測の現状と課題

参加費(会場にて徴収致します。協賛会員も会員扱いです)

会員学生 10,000円(参加費：0円, 宿泊費：6,000円, 夕・朝食費：6,000円)

一般学生 12,000円(参加費：2,000円, 宿泊費：6,500円, 夕・朝食費：6,000円)

会員 15,000円(参加費：5,000円, 宿泊費：7,000円, 夕・朝食費：6,000円)

一般 20,000円(参加費：10,000円, 宿泊費：7,000円, 夕・朝食費：6,000円)

(領収証は、参加費、宿泊費、夕・朝食費のそれぞれに分けられています)

※宿泊は3～4名が1部屋となります。1名部屋、2名部屋を希望の方は、事前に申し出てください。但し、宿泊費は1名部屋が13,000円、2名部屋が8,500円です。少人数の部屋は数が限られていますので、ご希望に添えないこともございます。

### 申し込み方法

**電子メールで受付け致します。**個人情報(案内・参加者名簿作成)に使用します。

メールのタイトル：SPM研究会2022申込み

記載内容：(1)氏名、(2)性別(宿泊は相部屋となります)、(3)所属機関、住所、メールアドレス、電話番号、(4)一般講演発表やナイトセッションでの相談の有無、(5)参加費種別(学生会員、一般学生、会員、一般)を明記して下さい。

一般講演申込者は予稿(A4で1ページ・形式自由)も添付して下さい。

### 申し込み締め切り

**2023年2月10日(金)17:00**

### 参加申込み対応

吉野智之(県立広島大学 生命環境学部) E-mail:[yoshino@pu-hiroshima.ac.jp](mailto:yoshino@pu-hiroshima.ac.jp)

TEL:0824-74-1744

幹事：牛木辰男(新潟大学)、岡嶋孝治(北海道大学)、山田啓文(京都大学)、繁野雅次(日立ハイテク)、吉野智之(県立広島大学)、宮澤佳甫(金沢大学)、井藤浩志(産総研)